飯塚鎮西中通信

夢や志をもち、やさしく・かしこく・たくましい鎮西児童生徒の育成

飯塚市立飯塚鎮西中学校
令和6年3月21日
校長　吉田　浩昭

着実に歩みを進めた　１年でした

早いもので令和５年度が修了しました。この１年間は、これまで積み重ねてきた教育をさらにすすめるとともに、コロナが緩和されても元に戻るではなく、コロナの経験を生かしてさらによりよいものになるよう取り組んできました。

まず、昨年度からさらに積み重ねることができたことは、授業におけるICT の活用です。生徒はタブレットを学習の道具として使いこなせるまでになってきました。このことについては、来校者からも高い評価をもらっています。来年度は「タブレットドリル」に代わり、AI ドリル「Qubena」を市内一斉に導入します。この導入により、個別最適な学習の推進を期待しています。

次に思考力・判断力・表現力の育成です。本年度は「考え方を明確にした授業」を重視し、授業改善を行ってきました。まだ、明確な成果はだせていませんが、生徒にとって課題を解決するための引き出しは確実に増えていると思います。また、本年度は新たに「学んだ学習は大人になって必要だ」と意識して生徒に伝えるようにしました。このことは、生徒の中に浸み込んでいると思います。自発的・自主的学びにつながってほしいと思っています

コロナの経験を活かして新しく変化させたのは体育会、文化祭です。「絞って集中」を意識して実施しました。生徒は期待に応え、各行事において学習の成果を発揮し、生徒間のつながりを強めました。その姿にこの選択は間違っていなかったと確信できました。

最後に「凡事徹底」「ちがいを受け容れる」という心へのアプローチは昨年度から継続して行ってきました。昨年度よりも生徒の行動・態度や活動ごとの感想から心が整い、多様な社会に向けての準備ができていることがみてとれます。

まだまだ課題はあるものの、このように生徒は着実に未来への力をつけてきました。これも保護者・地域の皆様の本校教育に対する温かいご支援・ご協力があったからこそと深く感謝いたします。来年度も学校教育目標である「夢と志をもち、やさしく・かしこく・たくましい鎮西生徒」へ成長できるよう本校へのご理解とご協力をお願いいたします。１年間ありがとうございました。

第７７回卒業証書授与式　９７名の旅立ち

３月８日（金）に卒業証書授与式を行いました。本年度は在校生として８年生が参加し、保護者の入場制限もなくした形で行いました。そして、卒業証書を一人一人に手渡すことができました。式は厳粛な雰囲気の中で進み、卒業生の門出を祝う素晴らしい式となりました。中でも「卒業生の歌」での歌声は聴いている者の心をうち、卒業を惜しむ気持ちと関わってくれた人々への感謝、明日への希望が伝わってきました。９７名の卒業生は自分の夢や志を実現するためにとてもよい表情をして、本校を旅立っていきました。卒業生の健闘を祈ります。

７年生、８年生　百人一首大会　日本の伝統文化に触れる

８年生が3月１１日（月）、７年生が１４日（木）に百人一首大会を行いました。８年生は昨年に引き続き２回目となりますので、覚えた歌も増え、熱戦となりました。７年生はまだ覚えてない歌が多く、下の句を読まれてやっとどの札かがわかることが多かったのです。それでも上の句からとる生徒もおり、大いに盛り上がりました。生徒たちは楽しみながら日本の伝統文化に触れることができました。

６年生中学校を体験　授業と部活動

小中一貫教育の１つとして行っている６年生による「体験授業」を3月１３日に行いました。目的は、もうすぐ入学する中学校への不安を少しでも払しょくするためです。子どもたちは授業に関心を示し、目を輝かせて先生の話を聴き、活動を行いました。

また、２月２７日（火）と3月１日（金）には部活動体験も行われました。６年生は2つの部活動を体験し、楽しそうに活動していました。中学生も６年生に対して優しく、丁寧に指導する姿が見られました。４月にはより多くの生徒が部活動に入部してくれることを願っています。

令和6年度　始業式は4月8日（月） 詳しくは学年通信をお読みください

入学式は10日（水）です